

ふれあいトーク記録書 （ 市民活動団体との意見交換会 「く」チーム ）

- 開催日時： 令和6年11月22日（金） 午後7時～午後9時
 場 所： 岩倉市民プラザ
 参加人数： 3人（市民） 3人（市議会議員） 計6人
 次 第： 1. 主催者あいさつ
 2. 開会あいさつ 市議会議員 関戸郁文
 3. 参加者の自己紹介
 4. 意見交換 テーマ：「誰一人取り残さないSDGs」
 5. 閉会あいさつ 市議会副議長 井上真砂美

項目	参加者の意見・質問	議会の応答
子ども食堂について	<ul style="list-style-type: none"> ・米不足から、今、新米が高くなって運営が厳しいと思うが大丈夫か。 ・米については、寄付で賄っている。 ・場所代については、無料の場所もあるが、ほとんど有料で、運営についてはスタッフや場所などが今後の課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・団地の子ども食堂は休止中である。運営については、国、県、市の社協から支援や寄付で運営されている。急激に広がったため、運営形態が課題だが、子どもたちのために頑張ってもらいたい。
一人暮らしの高齢者について	<ul style="list-style-type: none"> ・近所付き合いが希薄化している。独居老人の孤独死や障がい者の災害時の対応の状況は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の対応は難しく、一人暮らしの人が多。 ・災害時にメールがきても、アプリがないと対応できない。障がい者、独居老人への災害時の情報提供が課題である。